

平成30年度 第2回防災訓練

8月29日（水）は、今年度2回目の「防災訓練」でした。今年の夏はうだるような暑さが続き、8月の猛暑日数が過去最高を更新しました。この日も最高気温は35度が予想されていたため、避難場所を運動場から屋内の第1体育館に変更しての実施となりました。

今回の防災訓練の大きな特徴は、“放課後および授業後”に地震が発生した場合を想定して行なわれた点です。先生が不在の時に地震が発生する想定ですので、第1体育館への避難については、当然先生は誘導しません。それによって、生徒一人ひとりが、実際に地震が起こったことを想定して、自覚して行動できることを意図したのが今回の訓練です。

5時限目の授業が終了したあとの時間帯から訓練が始まりました。放送による地震発生のアナウンスがあり、生徒たちはすぐに近くの教室に入り、机の下に隠れて身の安全を確保しました。その後、生徒たちがそれぞれいる場所ごとに避難の指示があり、速やかに第1体育館に集合しました。最後に校長先生から防災に対する訓話があり、生徒たちは暑い中、意識を集中させて聞き入っていました。

